

C-2 学習活動と評価計画 授業のながれ 作品例

次	学 習 活 動	関・意・態	発想・構想	創造・技能	鑑賞
一 (1)	・校舎内外を散策し、「美」の発見をする。 デジカメで写真を取り、題名をつけたり、発表し合ったりする。	「美」を意欲的に発見しようとしている。			美しい、おもしろいという感じ方、見方で「美」をみようとしている。
二 (2)	・「美」発見をもとに、新たなる「美」を再生する。		もとの「美」をもとにイメージをふくらませる。		
				材料や方法を選び、自分の表現を工夫している。	
三 (1)	・「美」再発見！と題して鑑賞会をする。				友達や自分の作品のよさを感じ取っている

◇授業の流れ

次	学習活動と児童の意識の流れ	・支援と★評価
	<「美」を発見しにいこう！> ・理科室の試験管がおもしろくならんで	・参考作品を見たり、ネーミングをしたり 何をどうするかはつきり自分の課題を持

るね。

(1)



・雨にも負けずウオッチング！

たせて「美」のウオッチングに行くようにした。



・パソコンの画面で自分のとってきた「美」を
見てみるように話す。

★進んで「美」の発見をすることができる。

【関・意・態】行動観察、写真



・これ、おもしろいね。
・形がおもしろいね。
・違う物体のようだ。



二

(1)

<発見した「美」を発表しよう>



・思いがけないものが綺麗だな。
・見方を変えればこんなにもちがうことが
わかった。



プロジェクターで大きく映し、発見した
場所や対象物を説明するようにする。

・デジカメの操作等の扱いを指導し、積極
的に使うようにする。

<「美」の再発見をしよう>

三
(2)

- ・セロハンを使おう。
 - ・キャンデーの包み紙がマッチしそう。
 - ・カラーペンで色を変えよう。
- 接着はのりがいいな。
- ・あまりつけないほうがスマートだな。
 - ・水引きをちょっとかけてアクセントに。



<見二見二美術館をしよう>

- ・「美」再発見の鑑賞会をしよう。
- ・もとの「美」と全く違ってしまった。
- ・みんなセンスがいいな。

- ・身近材料や描画材を選んで、新たな「美」を自分の手でつくることを話す。
- ★もとの「美」をもとに、新たな「美」を思い浮かべる。

【発想・構想】表情、製作の様子

- ・なかなか発想ができない子には、ストーリーを考えるなどアドバイスする。
- ・透明感のある素材や水引等のマッチしそうな材料を例として紹介しておく。
- ・元の「美」と比較できるようにOHPシートの上で新たな「美」を再生することとした。

- ★自分なりの方法や材料を選択し新たな「美」を工夫して表現する。

【創造的な技能】製作のようす

- ・自分のよさをPRさせた。

- ★美しい、おもしろい再発見することができた。

【鑑賞の能力】鑑賞カード、ふりかえりカード



*「あっと おどろくアート」をしよう！のキャンバスを使って作品を展示する。

*「見二見二美術館」で作品を鑑賞する。



「美」発見！

題名：

発見物、発見箇所

滑り止めマット

体育館更衣室

「美」再発見！

題名：

再発見材料

- ・ラッピング袋
- 水引
- ・カラーペン

